

秋田県知事

佐竹 敬久 様

能代港における
洋上風力発電拠点化に関する
御礼及び要望



令和4年8月31日

能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会

平素より本同盟会の活動に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本同盟会では、能代港における洋上風力発電の拠点化に向け要望活動や広報活動を展開しており、2020年3月に能代港の港湾計画が改訂され、同年9月には港湾法に基づく基地港湾に能代港が指定を受け、国では岸壁の整備や地耐力強化等に、県ではふ頭用地の造成事業を実施いただいております。今年度は護岸の建設や既設消波ブロック移設等の工事に着手するなど、洋上風力発電の拠点港として着実に整備が進んでいることは、幸甚の至りであり、深く感謝申し上げます。

こうした中、令和3年12月には、再エネ海域利用法の促進区域である「能代市、三種町及び男鹿市沖」において事業者が選定されたほか、「八峰町及び能代市沖」では選定に向けた準備が進められております。

さらに、2050年カーボンニュートラル実現に向け、国では基地港湾の配置及び規模や、港湾を活用した地域振興について検討するため、洋上風力発電の大型化への対応や、更なる洋上風力発電産業の振興に向け、面積・地耐力等について協議されております。

これらも勘案した上で、能代港に洋上風力発電設備建設のための港湾インフラやメンテナンス基地機能を集中的に整備することにより、国が目指す再生可能エネルギーの主力電源化に大きく貢献し、日本全体の電力の安定供給及びカーボンニュートラルポート形成による地域脱炭素社会の実現にも資するものと考えます。

また、港湾区域内では、国内最初の本格的な商用運転となる洋上風力発電の海上工事が進み、周辺では関連施設の建設やメンテナンス等の従事者を輸送するアクセス船（CTV）の入港等、経済波及効果が現れており、今後は、地元雇用や関連産業の集積とともに、秋田県北部地域の企業への洋上風力発電関連分野への参画に向けた支援が必要と考えております。

こうした課題等が実現することにより、本県の経済発展やカーボンニュートラルにつながるるとともに、地球温暖化対策や我が国の安定・安価な電力供給が図られるものと考えておりますので、下記事項について、引き続き、ご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

記

- (1) 能代港が洋上風力発電設備の建設及びメンテナンス拠点となるための港湾施設の早期完成
- (2) 大森地区小型船だまり移設計画の早期完了と、移転後の埋立ての着手
- (3) 中長期的な視点に立った風力発電設備の大型化・プロジェクトの大規模化を見越した港湾機能の強化
- (4) 秋田県北部地域企業の洋上風力発電関連分野への参画及び関連産業の集積に向けた支援

令和4年8月31日

能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会

会長 能代市長 齊藤 滋 宣

能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会 役員名簿

令和4年8月31日現在

役職	団体名称	役職	代表者	備考
会 長	能代市	市 長	齊藤 滋宣	
副会長	大館市	市 長	福原 淳嗣	
	能代商工会議所	会 頭	広幡 信悦	
理 事	男鹿市	市 長	菅原 広二	
	鹿角市	市 長	関 厚	
	北秋田市	市 長	津谷 永光	
	三種町	町 長	田川 政幸	
	八峰町	町 長	森田 新一郎	
	大館商工会議所	会 頭	佐藤 義晃	
監 事	株式会社秋田銀行	上席執行役員能代支店長	中山 悟	
	株式会社北都銀行	能代支店長	鈴木 幹	